



第2660地区
Rotary
吹田西ロータリークラブ

2014-2015 週報

■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 東急プラザ江坂1階
☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org>
例会場 新大阪江坂東急イン
☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109
例会日 毎月曜日 18:00~19:00
役員 会長：田中慶一 幹事：本田智教 会報委員長：郷上 勲

4つのテスト ●真実かどうか ●みんなに公平か ●好意と友情を深めるか ●みんなのためになるかどうか

第1565回例会 平成27年3月2日

卓話 「ローターアクトの活動」
吹田ローターアクトクラブ
会長 上本 ひとみ 様
「私の職業」 紙谷会員
今週の歌「君が代」「奉仕の理想」

先週内容

会長挨拶 田中(慶)会長



2月21日土曜日、吹田江坂ロータリークラブの創立25周年記念式典に出席しました。新井ガバナー補佐エレクト、瀧川パスト会長、本田幹事の3人と出席しました。台北龍門ロータリークラブより、25周年に合わせ25人の出席でした。吹田江坂ロータリー、吹田西ロータリーが共に奉仕活動に取り組み親睦を深めています。

2月26日に青少年奉仕活動として、豊津第二小学校に木瀬部屋の力士を招待し、朝稽古の様子や力士への質問コーナーを行います。木瀬部屋にはウラという172センチの小柄な力士が入門しまして、アクロバティックな技が得意という今注目の力士です。

識字率向上月間

次週 第1566回 例会予告 平成27年3月9日

卓話 「日本昔噺」 第8話 卑弥呼の出自 鈴木パスト会長
Weekly No. 1565は郷上委員長が担当しました。
Weekly No. 1565は由上委員が担当の予定です。
(本日の原稿をお渡し下さい)

吹田西ロータリークラブといたしましても、地域の方へのコミュニケーションを通じ、これからも奉仕活動に力を注いで参りたいと思っております。

幹事報告 本田幹事
。本日は理事会を開催致します。理事の方はご出席下さい。

出席報告 阪本委員長
●会員数 47名 ●来客 0名
●出席会員数 38名 ●本日の出席率 97.44%
●1月26日の出席率(メーキャップを含む) 100%

誕生御祝 - 3月

会員	昭和41年3月5日	橋本(芳)会員
	昭和22年3月9日	井伊会員
	昭和35年3月22日	矢倉会員
	昭和28年3月27日	青木会員
	昭和30年3月28日	田中(孝)会員
		以上5名
会員夫人・夫	3月15日	阪本会員夫人
	3月18日	水間会員夫人
	3月22日	田中(孝)会員夫人
	3月24日	矢倉会員夫君
	3月31日	瀧川会員夫人
		以上5名

青少年奉仕委員会 紙谷会員

大相撲 豊津場所

日時 平成27年2月26日(木) 13:40~14:40まで
場所 豊津第二小学校 体育館

豊津第二小学校の1年生、2年生を対象に、吹田西RCと木瀬部屋力士との交流事業を行います。お時間ございましたらお手伝いお願い致します。

2014-2015年度 春のライラ (初級)

研修日程 平成27年5月3・4・5日の2泊3日

研修場所 レンジョウイン 高野山蓮華定院
対象 18～30歳

推薦者いましたら申込書にご記入の方宜しくお願ひします。

米山記念奨学会委員会 木田委員長

本日、大藤会員より特別寄付をいただきました。ご協力ありがとうございました。

ニコニコ箱 山岡副SAA

- ◆橋本(芳)会員
前回の例会休んでしまいました。
- ◆枚本会員
妻の誕生日祝いありがとうございます。

本日のニコニコ箱	6,000円
累計のニコニコ箱	806,000円

卓話

「吹田西RCホームページ操作方法講習会」

伊藤委員長



2010年に構築して約5年が経過しました。ホームページを閲覧されている方、約6割程度です。今までに投稿された経験のある方、約1割程度です。まずは皆さんが閲覧をされること、5年分の情報が詰まっています。そして、失敗を恐れずにどんどん投稿下さい。ミスった場合にはいつでも削除できます。操作方法の資料、活用下さい!!

「炉辺談話報告 ～職業奉仕～」 西村委員長



2月6日(金)に「職業奉仕について」というテーマで炉辺談話を実施させていただきました。24名の皆さんに参加していただき、当日に長屋会員の出前授業が江坂大池小学校であったこともあり、多くの方々から貴重なご意見

をいただき、タイムリーな会合になったと思います。職場体験学習も中学生対象に昨年11月に宮川会員、青木会員、澁谷会員、堀会員のそれぞれの職場で実施していただきました。こうした体験を踏まえて、自由に意見交換していただいたものと思います。以下に主な発言内容を要約させていただきます。

「2003年にIM実行委員長として、職場体験学習・出前授業のお願いに各小中学校を訪問しました。親が子供に働く姿を見せることは意味あることだと思います。夢を実現できる道を示すことにもなるでしょう。」

「若い人たちに職業というものを考えさせる良い機会だ。」

「文部科学省もキャリア教育を答申に出している。小中学生にも職業意識をもたせ、将来のグローバルな人材育成につなげるべきだ。」

「父親の働く姿を見せる(父親の背中を見る)ことは大切だと思う。」

「今回初めて職場体験学習を受け入れたが、自分の子供が中学時代にすでに経験していたことを知り驚いた。」

「先日の国際奉仕でのタイ訪問で、青木会員・木下会員に現地の子供に歯磨きの出前授業をやってもらったが、とても好評だった。」

他にも多くの貴重なご意見をいただきました。今回の炉辺談話では、あらためて当クラブの職業奉仕活動の実績、歴史を確認することができ有意義だったと思います。来年度も職場体験学習・出前授業を実施する予定ですので引き続き皆さんの積極的なご協力をよろしくお願ひします。

クラブ俳句同好会

第三百二十九回句会

兼題 「春雷」「蜷」及び当季雑詠

講釈を垂れ身を 残す蜷汁	蜷汁身を残さず に食ふならひ	蜷汁かぶらあき つき鮮かに	空耳と思ひしに また春の雷
ときよし	あきら	みかよ	山牛

【今後の予定と兼題】

第三百三十回句会 平成27年3月16日

兼題「水温む」「鶯」当季雑詠

※出句は7句